

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 4 月 12 日(2024.4.12)

【公開番号】特開 2023-179724(P2023-179724A)  
【公開日】令和 5 年 12 月 19 日(2023.12.19)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-238  
【出願番号】特願 2023-179027(P2023-179027)  
【国際特許分類】

H 0 4 W 2 8 / 0 6 ( 2 0 0 9 . 0 1 )

10

H 0 4 W 8 0 / 0 2 ( 2 0 0 9 . 0 1 )

H 0 4 W 8 4 / 1 2 ( 2 0 0 9 . 0 1 )

H 0 4 W 7 2 / 0 4 5 3 ( 2 0 2 3 . 0 1 )

【 F I 】

H 0 4 W 2 8 / 0 6 1 1 0

H 0 4 W 8 0 / 0 2

H 0 4 W 8 4 / 1 2

H 0 4 W 7 2 / 0 4 5 3

【手続補正書】

20

【提出日】令和 6 年 4 月 4 日(2024.4.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリアンブルとデータフィールドとを有する T B P P D U ( T r i g g e r B a s e d P h y s i c a l l a y e r P r o t o c o l D a t a U n i t ) を送信する送信手段を有する通信装置であって、

30

前記プリアンブルは、S I G ( S i g n a l F i e l d ) を含み、

前記 S I G は、通信に使用する帯域幅を示す 3 ビットで構成されたフィールドであって、通信に使用する帯域幅が 3 2 0 M H z であることを示すことが可能な第 1 フィールドを含む、

ことを特徴とする通信装置。

【請求項 2】

アクセスポイントがトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、前記送信手段は、前記 T B P P D U を前記アクセスポイントに送信することを特徴とする請求項 1 に記載の通信装置。

40

【請求項 3】

前記送信手段は 6 G H z 帯域において、前記帯域幅が 3 2 0 M H z であることを示した前記第 1 フィールドを含む前記 T B P P D U を送信することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の通信装置。

【請求項 4】

プリアンブルとデータフィールドとを有する T B P P D U ( T r i g g e r B a s e d P h y s i c a l l a y e r P r o t o c o l D a t a U n i t ) を受信する受信手段を有する通信装置であって、

前記プリアンブルは、S I G ( S i g n a l F i e l d ) を含み、

前記 S I G は、通信に使用する帯域幅を示す 3 ビットで構成されたフィールドであって

50

、通信に使用する帯域幅が 3 2 0 M H z であることを示すことが可能な第 1 フィールドを含む

ことを特徴とする通信装置。

【請求項 5】

前記通信装置がトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、ステーションから送信される T B P P D U を前記受信手段は受信することを特徴とする請求項 4 に記載の通信装置。

【請求項 6】

前記受信手段は、6 G H z 帯域において、前記帯域幅が 3 2 0 M H z であることを示した前記第 1 フィールドを含む前記 T B P P D U を受信することを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の通信装置。

【請求項 7】

前記通信装置は、ユーザから受け付けた操作に基づいて、通信に使用する周波数帯域幅を決定する決定手段を更に有し、

前記通信装置が外部装置に対して通信する所定の物理 ( P H Y ) フレームの前記 S I G には、前記決定手段で決定された前記通信に使用する周波数帯域幅に対応する情報が指定されることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 8】

前記通信装置は撮像機能を有するカメラまたは印刷機能を有するプリンタであることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 9】

前記 S I G は、B a s i c S e r v i c e S e t ( B S S ) を識別する B S S c o l o r を示す第 2 フィールドと、T r a n s m i s s i o n O p p o r t u n i t y ( T X O P ) に関する情報を示す第 3 フィールドと、s p a t i a l r e u s e に関する情報を示す第 4 フィールドと、を更に含む

ことを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 10】

前記第 2 フィールドは 6 ビットで構成され、前記第 3 フィールドは 7 ビットで構成されることを特徴とする請求項 9 に記載の通信装置。

【請求項 11】

前記第 3 フィールドは前記第 1 フィールドより後に位置し、前記第 3 フィールドは N A V を設定するために 1 2 7 より小さい値が設定されることを特徴とする請求項 9 又は 10 に記載の通信装置。

【請求項 12】

前記 S I G は C R C を示す第 5 フィールドと、0 をセットすることでトレリス畳み込み復号器に終端を示す第 6 フィールドとをさらに含む、ことを特徴とする請求項 1 から 11 のいずれか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 13】

前記プリアンブルは、前記 S I G よりも前に、L e g a c y S h o r t T r a i n i n g F i e l d ( L - S T F ) と、L e g a c y L o n g T r a i n i n g F i e l d ( L - L T F ) と、L e g a c y S i g n a l F i e l d ( L - S I G ) と、を更に含み、

前記プリアンブルは、前記 S I G よりも後に、前記 L - S T F とは異なる S T F と、前記 L - L T F とは異なる L T F であってチャネル推定に用いられる L T F と、を更に含む、

ことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 のいずれか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 14】

通信装置により実行される通信方法であって、

前記通信方法は、プリアンブルとデータフィールドとを有する T B P P D U ( T r i g g e r B a s e d P h y s i c a l l a y e r P r o t o c o l D a t a

10

20

30

40

50

Unit)を送信する送信工程を含み、

前記プリアンプルは、SIG(Signal Field)を含み、

前記SIGは、通信に使用する帯域幅を示す3ビットで構成されたフィールドであって、通信に使用する帯域幅が320MHzであることを示すことが可能な第1フィールドを含む

ことを特徴とする通信方法。

【請求項15】

アクセスポイントがトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、前記送信工程では、前記TB PPDUが前記アクセスポイントへ送信されることを特徴とする請求項14に記載の通信方法。

10

【請求項16】

前記送信工程では6GHz帯域において、前記帯域幅が320MHzであることを示した前記第1フィールドを含む前記TB PPDUが送信されることを特徴とする請求項14又は15に記載の通信方法。

【請求項17】

通信装置が備えるコンピュータに、

プリアンプルとデータフィールドとを有するTB PPDU(Trigger Based Physical layer Protocol Data Unit)を送信させるためのプログラムであって、

前記プリアンプルは、SIG(Signal Field)を含み、

前記SIGは、通信に使用する帯域幅を示す3ビットで構成されたフィールドであって、通信に使用する帯域幅が320MHzであることを示すことが可能な第1フィールドを含む

20

ことを特徴とするプログラム。

【請求項18】

アクセスポイントがトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、前記プログラムは、前記コンピュータに、前記TB PPDUを前記アクセスポイントへ送信させることを特徴とする請求項17に記載のプログラム。

30

40

50